

1. 件名：「志賀原子力発電所2号機の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（51）」

2. 日時：令和3年12月15日（水）10時05分～12時10分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、佐口主任安全審査官、海田主任安全審査官、谷主任安全審査官、西来主任技術研究調査官、大井安全審査専門職、松末技術参与

北陸電力株式会社：小田常務執行役員 他7名 ※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・志賀原子力発電所2号炉 敷地及び敷地周辺の地質・地質構造【調査計画及び現地調査でのコメントへの回答方針】

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	お伺いします。
0:00:01	はい。
0:00:06	おはようございます。原子力規制庁のカイダです。
0:00:10	それではですね北陸電力の志賀原子力発電所 2 号炉の敷地及び敷地敷地 周辺の地質構造調査計画及び現地調査でのコメント、
0:00:24	への回答方針ということで、資料今一部いただいています。この一部でよろしければ、説明をお願いいたします。
0:00:36	はい、北陸電力フジタです。
0:00:40	11 月の現地調査来ていただきましてありがとうございました。
0:00:44	今回ヒアリングということで、調査計画と現地調査でのコメントへの回答という 方針につきまして説明させていただきます。
0:00:54	説明のほうは 15 ページのこの資料 1 冊になっております。
0:01:01	内田のほうから説明いたしますのでよろしく願いいたします。
0:01:08	北陸電力の石田です。
0:01:10	それではまず、2 ページをご覧ください。
0:01:13	本日は、前回の第 1009 回審査会合及び先日行われました現地調査での審 議を踏まえまして、福浦断層の南端付近に関する追加調査計画と
0:01:25	現地調査でのコメント及びその回答方針について御説明いたします。
0:01:30	また、調査の工程を踏まえました今後の説明スケジュールについてもあわせて 説明いたします。
0:01:37	それでは 3 ページから前回の審査会合でコメントいただいた福浦断層の南端 付近に関する追加調査計画についてご説明いたします。
0:01:47	3 ページの表をご覧ください。
0:01:49	こちらは前回の対戦 9 回審査会合でのコメントとその回答方針を整理してござ います。
0:01:56	これらのコメントのうち色でハッチングしています。コメントNo.22 と 23 への対応 として、調査計画を今回作成いたしました。
0:02:07	それでは 4 ページと 5 ページを見開きでご覧ください。
0:02:17	4 ページは、追加調査の目的と内容、5 ページは、位置図となります。
0:02:24	コメントNo.22 の福浦断層の南端の評価や断層トレースについてのコメントを 踏まえまして、三つのボーリング調査、
0:02:34	①②③を計画いたしました。
0:02:38	まずは積もつ大坪川ダム左岸付近で実施するボーリング調査①について御説 明いたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:47	5 ページの位置図で御説明いたしますと、
0:02:50	右側の図をご覧くださいと、こちらは福浦断層の南端付近を拡大した位置図となります。
0:02:58	大坪川ダムの右岸で確認されました 2 本の断層の延長位置にあたる大坪が駄目砂岩でボーリング 1 から 4 と書かれている 4 本の群列ボーリングを実施し、福浦断層の有無を確認いたします。
0:03:16	ボーリングはいずれも苦心傾斜が 45° でかつ身長は各 100mを予定しています。
0:03:23	こちらのボーリング調査①につきましては、6 ページに断面増載させています。
0:03:32	それからまた 5 ページに戻っていただきまして、続いて、ボーリング調査②について説明いたします。
0:03:39	右の拡大の中央辺りAルートマップ 1 と書かれている部分の左側になりますけれども、そちらにF1 出してこう書かれています。
0:03:50	こちらのボーリングでは福浦断層を確認していますが、現地調査でも、このボーリング孔確認いただいたように、破砕部が不明瞭であることから、このF1' 孔とほぼ同じ位置にボーリング 5 分かれた位置で再度ボーリングを実施する予定としております。
0:04:08	こちらのボーリング調査②と、先ほどのボーリング調査、①の結果を受けまして、黒い断層南部の断層トレースを確認したいと思っております。
0:04:19	そして三つ目のボーリング調査③ですが、こちらは位置図の下のほうへルートマップGの奥製法にあたるNESW方向の方に地形でボーリング 6 と 7-2 本のボーリングを実施し、福浦断層の有無を確認いたします。
0:04:38	追加するボーリング調査は以上となります。
0:04:41	ただ、これらのボーリング調査で福浦断層に対応する破砕部が確認された場合は、必要に応じて追跡するためのボーリングを追加で実施する予定としております。
0:04:51	これらのボーリング調査につきましては、来年の 2 月に調査完了予定としております。
0:04:59	続いてコメントNo.23 番に対応する調査といたしまして、
0:05:04	福浦断層の南部で反射法地震探査を実施いたします。
0:05:09	5 ページの位置図の左の位置図で青実線とオレンジの実線の位置でA測線を設定して実施いたします。
0:05:19	青の実線は陸域で発信するもので、敷地から福浦断層を横断するように測線を設定しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:28	また、敷地に近づくような、NSからNESW方向の断層の有無を確認できるようにも測線を設定してございます。
0:05:37	さらにオレンジの実績につきましては大坪川ダム湖内の小型のエアガンをもちまして大坪川ダム右岸の2本の断層の延長位置で実施する予定です。
0:05:49	それぞれの探査の仕様につきましては、5ページの右側に記載してございます。
0:05:56	反射法地震探査につきましては、解析も含め、来年の3月に完了予定としております。
0:06:03	また7ページと8ページには大坪がダムの建設当時の基礎掘削面スケッチを添付させていただいております。
0:06:10	こちらの当時の記録からは福浦断層に調和的な断層は認められておりません。
0:06:17	追加調査計画の説明は以上となります。
0:06:21	それでは一度こちらでここでちょっと質疑をさせていただきたいと思います。
0:06:29	。
0:06:30	原子力規制庁のカイダですねと、今とりあえずここまでの調査計画を御説明いただいたところでの質疑といいますかムードいったお考えで、こういった計画、審査会合の指摘等を踏まえての計画だと思えますけれども、
0:06:46	ちょっとここでわからない部分について確認をさせていただきたいと思います。
0:06:54	まず私のほうからですが、
0:06:59	4ページにボーリングを計画4ページ5ページを見開きでボーリングを計画されるということで、1のほうは前回の会合でこちらのほうから示した指摘したように、
0:07:15	坪側のこの右岸のトレンチからまっすぐ延ばしていったら、
0:07:20	今書いてあるようなトレースじゃするよっていくんじゃないかと、どんとまっすぐ行くところに変に来るんじゃないか、こちら辺はちゃんと網羅されてるのかということで指摘したことを踏まえてのものかなと思います。
0:07:35	BR I とBR2BR3BR4 でここでやるということは場所等は確認できました。
0:07:45	②はおそらく前回のf'で不安'んの上のほうがないとか、ちょっと破碎部がよくわからないということなんですけれども、
0:07:58	それでも同じところで追加ということかなと思いますので
0:08:03	書きぶりなんですけど4ページの②番の→20 矢印でほう坪側ダム左岸の不安だして確認した。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:16	云々で破碎部か不明瞭であることから、ほぼ同じ位置でボーリングを行って有無トレースを確認するというので、
0:08:27	こちらからこれ不明瞭じゃないかっていう話をしてあるのかないのかっていうことで確認はしておるんですけども、
0:08:36	北陸電力の方としてもこれやっぱり不明瞭であるか有無を確認あるかないか。
0:08:43	いうところがちょっと疑問であるというところで、
0:08:48	こうされてるということでよろしいんでしょうか。
0:08:55	はい、北陸電力の木村です。
0:08:58	F1'のボーリングコアにつきまして、現地調査のときにも御説明させていただきましたけども、2013年に掘削したものでありまして、掘削時から時間がたっているということもあって、コアも現状、
0:09:14	劣化しているということでは破碎部がほんとに連続するものかどうかということを確認。
0:09:26	そして連続するものであれば、断層として評価できるし、連続しなければ、
0:09:32	断層ではないという可能性も考えられますので、それを再確認する意味で、ボーリング調査②というものを計画したと。
0:09:43	いうものでございます。以上です。
0:09:46	はい、規制庁の甲斐です。わかりました現地でも申し上げたんですけども、私どもも今の現状の不履行見る限り、不明瞭でよくわからないっていうところかなと思いますので、今層厚輸送そっちへそちらからも、
0:10:04	同じような御説明があったかなと思いますんで確認させていただいた次第です。
0:10:10	現状ではというところでもし追記されるのであればされておいてください。
0:10:17	あとボーリング③なんですけれどもこれちょっとこの③の今回計測を計画された趣旨というのを、
0:10:26	がですね。
0:10:28	タニ地形で群列ボーリングを実施し福浦断層の御確認するという
0:10:36	ところなんですけれども、
0:10:38	先ほどの①②で
0:10:43	カバーし、
0:10:45	六、七をボーリング③をやっても、
0:10:49	まっすぐ来れば、123Cとか5辺りで、
0:10:55	当たってる基礎なふうにも見えるんですけども、
0:11:00	六、七をここでまたやるっていうのは、
0:11:03	何でしょうなんかこう

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:06	曲がったりとか、
0:11:07	なんかステップしたとか何かそういうところ、
0:11:11	等考慮して、67 でやる。
0:11:15	ってことなのか、あと六、七万もし抜けたとしても、このルートマップGという のも、
0:11:21	あたりしてこことこ六、七をここでやるっていうところの目的とその趣旨とい うのはちょっともう1回、
0:11:29	詳しく御説明いただけますか。
0:11:34	はい、北陸電力キムラです。ええとボーリング調査 67-1 ですが、
0:11:41	今、Dランクのリニアメントを青線で書いておまして、LESという時点まで延び て2年と判読しておりますけど、その右が未南側の延長のところに、こういう段 丘 I b面、
0:11:58	橙色に発注かけたオールえっと…の発注をかけた方位段丘 I b面と、さらにそ の南側に
0:12:08	橙色のこういう段丘 I a面というのが分布しておまして、この段丘面が少し右 側面との延長位置で鞍部のようにも見えるということ
0:12:23	もういうふうに見えるとその先のほうに南西方向に延長するためにですね、あ のボーリング 6 っていう、書いてあるところの南西方向にちょっとタニ地形が、 南西方向に連続しているように、
0:12:39	三つもそういうふうにお見えますので、断層が、こちらの安藤を抜けてタニ地形 の方まで抜けていくのかとか抜けていく可能性ということも考慮しまして、ルー トマップ
0:12:55	時とF-Aと西側のほうに今回あのボーリング六、七というものを追加してこち らを断層抜けていかないかということを確認するという目的で、
0:13:09	追加したというものでございます。以上です。
0:13:21	はい、規制庁のカイダです。
0:13:24	わかりましたじゃ
0:13:27	今案分もあたりというところの確認のためということところかなと思います ので、
0:13:34	その辺も今の記載だけだとなかなかわかりづらいので、間違いのない
0:13:42	形で
0:13:44	誤開招かないような形でそこら辺の記載をもし地域できるのであれば追記をし ておいていただきたいと。
0:13:53	思います。
0:13:59	北陸電力フジタです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:01	今ほどのキムラのか説明した市長概要をちょっと記載、追加させていただきたいと思います。
0:14:18	はい、規制庁からわかりましたじゃ今ほどのちょっと記載の明確化の観点から、そのあたりちょっと機種とか目的を追記等、お願いいたします。
0:14:32	引き続きは
0:14:36	と。
0:14:38	音波探査、
0:14:41	音波探査なんですけれども、音波探査と反射法地震探査っていうところで、
0:14:47	これはちょっとちょっと現地の状況もこちらのほうではわかりませんし、この測線でできるということで計画されているのかなと思いますので、
0:15:01	これに沿ってやるっていうところで確認は今のところ、そういった計画であるというところ当資料からは確認できました。
0:15:17	ちょっと細かい話になってるんですけども、監査反射法の湖の中と陸の
0:15:26	向こう組み合わせるといことになってあともうダムの
0:15:29	測定体の近くまでやるっていうところなんですけども。
0:15:34	湖の中はこれ
0:15:37	つなぎ目とかはこう陸と海のつなぎ目とかはどんなような形で、
0:15:44	やるか、まだ詳細は決まっていなければいいんですけども、わかれば、ちょっと今お聞きしたいんですが、
0:15:53	お願いします。
0:15:56	保育電力の小林です。今お話ありましたが、水の中のほうはエアガン使用して発信いたしまして、陸域のほうは売買の再生持ってきて発信をいたします。
0:16:11	つなぎ目のところなんですけれども、泉のほうは1人陸域のすぐ近くまで持ってきてまして、それに信用すると、
0:16:24	陸域に行くところは、そちらはそちらで受振器におきまして、時合わせるということで、できるだけ近い距離で受振器を連続させるように並べていきまして、発電受震行いたいと考えておりますので、
0:16:41	SERENAのデータをつなげまして解析して両方のデータを統合して結果を見ていくというようなことを考えております。以上です。
0:17:00	はい。
0:17:02	わかりました規制庁甲斐です。わかりました。
0:17:06	湖の中は1人やって陸は受振器をケーブルを引いておいてそれを
0:17:18	つなげつなげるような形で探査解析をします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:24	いうところかなとこれもまああの現地の状況とか、実際これ直線に書いてあるけども、そういうふうにはできるかどうかはわかりませんが、今、こういった計画だということは、
0:17:38	一応そちらの方の御計画は
0:17:41	わかりました。
0:17:45	ちょっと引き続いて今回7ページに基礎掘削面の観察結果っていうのが出てきてますんでこれまああの、
0:17:54	追加調査計画っていうわけではないとは思いますが、過去の
0:18:00	調査計画調査というか、ダムをつくったときの記録ということで、
0:18:08	うん。ついたのかなと思うんですが、
0:18:11	これは今まで晶出っていうことでよろしいですか。今まで少なくとも
0:18:23	適合性審査の中とかでは、
0:18:27	まだ出てきてないのが初めて出てきたということでよろしいですか。
0:18:33	はい、北陸電力のノハラです。今回のこの適合性審査の中ではこの大坪ダムの基礎掘削面のスケッチは初めて出させていただきます。
0:18:43	申請関係の書類の方、確認したところ、こういった書類があることを確認できましたので、今回初めてご提示させていただきました。以上です。
0:18:58	多分、
0:19:01	はい、規制庁の開発がわかりました。ちょっとですねこの図がちっちゃくての7ページは、いろいろ文字を追記していただいて、ある程度わかりやすくはなってますけれども、
0:19:14	この凡例を見ると、破碎たいって書いてある変質部は臍帯シーム。
0:19:20	手間シームは今ここに線をなぞっていただいて、
0:19:25	Fっていうのは何だとF。
0:19:29	ちょっとあれですね。
0:19:32	凡例見るとそのFとかSが何かっていうのはわからないのでそれを書いていたきたいのと、
0:19:38	Fっていうのは何でしょうか。すみません。
0:19:45	北陸電力のノハラですね、Fと書いてありますのは緑の線で示しております、これ破碎たい。
0:19:53	を示しております。
0:19:56	カイダイソダこれすみません、右上にあったんですね、IF5 はじゃこれFとかSっていうのはここに書いていたきたいなと思います。この緑のここにも破碎体がどこにあるのかなっていうのは確認しようかなと思ったんですけど。
0:20:11	白菜たいっていうのはこのFのところ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:20:16	123 品種 5 本あって、
0:20:19	この辺にとどまってるというところかなと。
0:20:24	うん。
0:20:25	わかりました。ちょっとFsの記号の意味を書いていただいて、気体書いとい ていただきたいんですけど、よろしいですか。
0:20:36	はい、北陸電力のノハラです。Fsのほう追記しておきたいと思います。以上で す。
0:21:20	カイダです。規制庁カイダです。
0:21:24	ちょっと電子データいただいて拡大すればわかるんですけど、
0:21:29	ちょっとカミデってということもありまして、ちょっとちっちゃいので。
0:21:33	A3 でも高覧資料つけていただきたいので、よろしくお願いします。
0:21:43	はい、北陸電力のノハラです。A3 で資料つけさせていただきたいと思います。 以上です。
0:21:51	はい、じゃあよろしくお祈いしますちょっとその上でちょっと中身の話っていうか にちょっと入ってんの確認、細かいところの確認になるんですが、7 ページの 下の箱書きでなおのところで書いてある。
0:22:07	NESW方向のシームが連続して、
0:22:12	示されていると見ると確かに、上下流方向にずっと繋がるようなシームって いうのがあって、
0:22:21	それ沿いには割と規模のぴら変質部っていうのもついてきてると。
0:22:30	これその横の
0:22:34	地形図を見て、
0:22:36	以前から財務の上流右岸側、これ砂岩が合うか。
0:22:44	砂岩が巧妙にまっすぐな地形になってるのこれ何か工事をして、
0:22:48	こういった形になったのかなと思ってたんですけど。
0:22:54	何かこの深部が何か関係しているというか、
0:22:58	それもこんなのがあるんで。
0:23:01	タニもまっすぐだったと。
0:23:04	なんかそうそういった日本な何かもし
0:23:08	何かお考えとかありますなんかこうへん工事とか実際移行形態のほかの ところもまっすぐにするような工事というのはされた窯記録は今ないのでわから ないかもしれませんけど。
0:23:23	もしもご存知だったら教えていただきたいんですけど。
0:23:36	北陸電力キムラです。地形のほうですけども、積がダムの左岸のところ、これ
0:23:46	工事でこのようにまっすぐにしたわけではなくて、もともと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:52	ある程度こういう崖が、
0:23:56	初めからあったという地形、
0:24:00	そうなっております。
0:24:04	そういった
0:24:10	あと、岩相の方向と崖の方向、
0:24:17	もう
0:24:21	大体まあ合ってきて、
0:24:25	うんですけども、もともと
0:24:28	こういった
0:24:30	断層の逆転のシームですね、シームがこういう走向で走っていて、こういう
0:24:38	弱面があったものでこういった
0:24:42	だけが浸食でできたのではないかというふうに考えております。以上です。
0:24:51	はい、わかりました。特にこういう変更時されてないということで、
0:24:56	現地ですとね旧地形の地形図っていうのも見せていただいたと思うんですが、
0:25:03	それはどう、どのぐらい。
0:25:06	今回の資料ではなくてどっか別の段階で出てくる予定なんでしょうか。
0:25:13	今回
0:25:14	調査計画は新たに示しいたいて、
0:25:20	調査計画にとどまらず、今、
0:25:25	基礎掘削面のスケッチとかもこうやって出てきて、
0:25:28	本地形図とかはここに入っていないんですけど、ちょっと
0:25:33	この位置付けというか、こういう
0:25:37	また新しいこういうのが出てくるのであれば、地形図もついてきた方が
0:25:43	そういう同じような扱いかと思うんですけども。
0:25:48	うん。
0:25:49	これ今内の現地調査でも見たんですけど。
0:25:53	1の段階で何か出てくるとか、或いは施設長ナイトウですけども、これね資料の位置付けがすごい中途半端でえっとね。
0:26:03	今回、ニートネット調査計画としてのやつも現地で説明したのと若干変わってきますよね。大粒化も規則面の地質観察結果っていうのはこれ現地調査のときにあれば出すようにといて、コメントしたことへの
0:26:23	回答ですよ。
0:26:26	利用とその後今度現地調査のコメントで回答方針となっていて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:31	まずはちゃんとやって欲しいのは、現地調査で資料として出していなかったものについてまずおきちんと資料化して、こういう説明をして資料化し実施しましたと。
0:26:45	いうのをまずやるべきなんじゃないですか。その上で、
0:26:54	それでさっき今議論があったけど、ダム建設前の地形とかもう校区借地用意して見れるようにして、
0:27:05	そこについてもコメントしてるわけですよ。
0:27:09	その辺、現地調査で資料として出していなかったものについてまずは資料化して説明した内容について資料できちんと出しますということと、それレース新たな
0:27:23	出してなくて来説明だけしたものも含めて、コメントはこういう形になっていていい等、
0:27:33	それに対してどういう形で回答していくんですっていう形じゃないんですか。
0:27:42	北陸電力フジタです。
0:27:44	後程また9ページのほうのあの現地調査でのコメントについて御説明する予定なんですけども、ナイトウ損傷にこの中にですね。
0:27:54	現地でそういった
0:27:59	COSMOダム付近の過去の管長申請とかそういったものをデータがあれば、
0:28:07	確認してくださいっていうことをおっしゃられましたので、ここにちょっと今入れてないんですね、109ページの116から、
0:28:15	膨らま31番までのこの表の中ちょっと入れてないので、
0:28:18	今、
0:28:21	そういったところのこういったデータがあるかないかっていうコメントをちょっと確認。
0:28:27	国するというコメントをちょっと入れさせていただいて、
0:28:32	順番からいうと、そういったのを先に
0:28:36	資料をお示した上で、
0:28:38	今言って3ページから7ページ。
0:28:43	にかけての8ページまでのこういった資料を
0:28:47	すいません。6ページまでですか。資料示した上で3ページから6ページのこういった計画っていうような流れにしたほうが、
0:28:56	すっきりするのかなと思いますんでそこはデータのちょっと順番なりコメントのほうを整理して
0:29:03	対応したいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:05	旧地形図は、3 ページの 21 番のコメントです、10 月の段階でいただいたものです。現地の調査でもお気づきにちょっと示してましたんで、それをちょっと 3 程度に進めるかちょっと地形が確認できるようなものを
0:29:23	ここにも入れ、入れてですね、地形図と掘削図 7、7 ページ 8 ページというのはちょっとセットで示した上で、
0:29:31	調査計画という流れで作りたと思います。
0:29:35	以上です。
0:30:06	規制庁ナイトウですけれども、まずはですね、現地で
0:30:11	現地で公開をしている資料以外に用意して説明した内容っていうのがまず
0:30:20	推移をして資料化してください。そその上で指摘があったものについて、用意できたものを超えるものがあるんですけども、こういうまずはのつけときまずっていう話で、
0:30:37	いいとは思うんだけど、じゃあ、資料あれば出してくださいってありました。どうでしょうっていう形になっても困っちゃうので、
0:30:44	それでは、使って今後どうするのかっていうところも含めてきちんと考え方は、
0:30:51	北陸電力としてそれらも使ってどういう形で説明しようとしてるのか、何に使おうとするのかということも含めて御考えをちょっと整理していただきたいんですけど。
0:31:02	今のコメント後で見ますけれども、コメントに対する回答方針でありましたとかやりますとかってなっているだけで、資料渡しますと、さあどうでしょう。
0:31:14	という出し方をするようにしか見えないんだけど、それはどういうお考えでいられるんですか。
0:31:20	まさか用意しました動でしよってる出すわけじゃないですよ。
0:31:29	北陸電力フジタです。資料のほうはあるものを基本的にまず情報共有といたしますか
0:31:37	お示した上で、それに基づいてどういった調査をやるかとか、我々の評価っていうのはどうですっていうのははっきり
0:31:45	資料でお出ししたいと思ってるんですけども、今ちょっと中途半端な形で日 7 ページ 8 ページというところをちょっとお付けしてな形になってますんで。
0:31:53	そこはしっかり整理した上で、こういったデータに基づいてどう考えてるかってのはしっかり議論できるような内容は、
0:32:02	今後、
0:32:03	整理してお出ししたいと思っています。
0:32:07	規制庁ナイトウですけれども、それからどう考えてるかじゃなくて、今まで出している資料プラス、新しく用意する資料をどういう形でとする考え方。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:22	整理して、どういう節どういう方向で整理をしようとしてるのかって話ですよ。だってデータはとれてないやつがいっぱいあるわけだから、
0:32:32	どう考えてるかって話ではないですよ。
0:32:40	ちょっと説明不足でしたが、7 ページ 8 ページの掘削ず、それから 21 番のコメント、3 ページの 21 番のコメントで地形図に
0:32:51	我々、整理してデータとして持っています。こういったものを踏まえて、しっかり調査計画をこういうふうにされている。
0:33:00	はい、ところをしっかりと説明できるように考えていきたいと思います。
0:33:06	規制庁ナイトウですね、5 ページのところの
0:33:10	このボーリングについてもね。
0:33:13	現地で説明したけれども、ボーリングろくなってなかったんですよ、これはまた追加したたらどういふ考えで追加しているんですか。
0:33:26	北陸電力のノハラです。このBR67 追加した件につきましては、もともと先ほどキムラからも説明いたしましたが、我々こちら側の南西方に向かっていくタニ地形がございますので、
0:33:42	もともとこのBR1 からBR4 の結果を踏まえて、
0:33:46	その結果次第で追跡していく中で、
0:33:49	これはこちらのタニの方も必要であればやっていくことになるかなというのはもともと考えておりました。
0:33:55	その中で、現地調査のときにも
0:33:59	ここは倉庫などでの空中写真、
0:34:01	あと、そういう知見見る中で、これ、このタニも着目されているという話、
0:34:08	ございまして、そういうことであれば、
0:34:13	住ま登場
0:34:16	最初から計画書でいいますか、今回の調査計画に含めて実施しようということで、現状説明から追加者と
0:34:24	そういった形になっております。
0:34:27	以上です。
0:34:45	すいません北陸電力の小田です。ちょっとボーリング 67 の件ですけども、今ノハラ申し上げましたけども、もともとこの辺り地形的に少し暗部よくなってるなんていうのは我々も認識しておりました。
0:35:00	基本的に今回ボーリング 1 から 4 をしっかりやりまして、ボーリングも含めてですけれども、大坪がダムの方左岸にきたところでどこに来るか、どの位置に福浦断層がくるのかっていうのをしっかり押さえて、そこで確認ができれば追跡してやっていくというのが基本的な考え方です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:19	ルートマップFとGというのはすでに確認をお願いしていますが、さらには、場合によってはこの鞍部のところっていうのもこれから将来的に延びる可能性もありますので、さっき、さっきもありといいますか、事前にしっかりやっていくのが効率的ではないかと。
0:35:37	我々このように考えて今回六、七っていうのを
0:35:42	追加したと現地調査の時点ではいろいろ考えたを考慮してはいたんですけども、まああのときは5までお示しておったんですけども、しっかり合理的に我々として作業を進めたいと考えて、この67を今回計画したとこのようなところでございます。
0:37:12	規制庁サグチですけども、ちょっと今のに関連して
0:37:19	なので、
0:37:21	ビーアール、1から4までまずやるんですけど、当然そこで確認できなければ、この六、七はやる必要がないって、そういう理解でよろしいんですかね。
0:37:37	はい。
0:37:46	はい。
0:37:47	はい。
0:37:48	北陸電力のノハラです。
0:37:50	だめまずBR1からBR4やりますが、そこになれば今度もともとりニアメント変動地形引いてあるところBR5結果のみてるなりですが、
0:38:01	RBRごとでできたとしたら、そのさらに南側へのプレスということで、それが南西側に
0:38:07	今行かないかということを確認するためにPR六、七っていうのは、
0:38:14	実施しようというふうに思っております。
0:38:18	以上です。
0:38:22	どうぞ、佐口です。わかりました。あとごめんなさい。ちょっと私、素人的な
0:38:29	質問になるかもしれないんですけど、ちょっと教えていただきたいのは、5ページとかで、当然、
0:38:36	調査位置図が出ていて、福浦断層の学んだんですが、南端のところまで西側と東側とそれぞれ上げ幅青と緑で示されているんですけど。
0:38:48	これもし非東側が、これさらに東に行く。
0:38:53	ように、例えば曲がってですね。
0:38:55	でした場合には、このいわゆる反射法地震探査で抑えられると逆にと西側が今
0:39:06	線引って張ってあって結局二つが一つに収れんするという今まで御説明だったんですけど、西側がそのまま伸びて

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:14	さらに南の青いこの線ですよ。繋がって、東側がとき途切れるとかそういう話だったと思う。
0:39:23	ちょっと繰り返しになるかもしれないんですけど、この反射法地震探査で、黄色のですね、とらえられると思うんですけど。
0:39:30	これもし西側が、
0:39:33	今の破線の緑の線を引っ張っている破線と同じように平行な
0:39:41	形でもしあるとしたら、
0:39:44	黄色の反射法だけで、
0:39:49	本当に
0:39:51	全部賄えると考えているんでしょうかっていうのと、
0:39:57	もしそう、そうじゃなくても、
0:40:00	この大坪がダム建設時熱で7ページとかですかね今回出していただきましたけど、それを見ると、もしこの
0:40:11	反射法をすり抜けて、
0:40:13	いわゆる反射法等、あとPAR1からBR4のボーリングとさらに以前行っていたOT2とかOTさんのこのボーリングちょうどこの間をもしですね、仮に通ったとしたら、それはこの大坪側だもの。
0:40:31	基礎掘削面の地質観測結果これで抑えられそうだとということで、調査としては今抜けがないというふうに理解してよろしいんですかね。
0:40:48	はい、北陸電力のノハラです。
0:40:50	この福浦断層の日緑で書いてある東側の断層と青で書いてある西側の断層、これが南側にどう繋がっていくかといいますのは、反射法だけではなくてBR1からBR4BR5これ含めて、
0:41:06	これが1本であるのかそれとも日本がそのまま南伸びてきているのか、販社とボーリングをあわせて確認していきたいと思っております。
0:41:17	その西側の断層がさらにこのBR位置よりも西側をすり抜けていくのではないかという話についてですが、
0:41:26	今回参考でお示したスバルのスケッチ、これは過去のスケッチですので、もう少ししか残っておりませんで参考程度にしかならないかと思いますが、これを見ますと、この福浦断層に対応するものが、このスケッチ上ありませんので、
0:41:40	この先西側の福浦断層のトレースが大坪ダムの下流側に抜けていくことということとはなさそうであると。
0:41:48	そういったことから、今回この大坪ダムのさらに
0:41:53	ボーリング計画を配置したと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:57	ということで、
0:41:59	おそらくスケッチの位置付けそのように考えております。
0:42:03	以上です。
0:42:05	サグチです。わかりました。なのでやっぱりこの乙も絡むの基礎掘削面のこの地質観察結果というのも結構やっぱり重要だと思しますので、カイダがちょっと言いましたけどやっぱりこれはよく見えるような形でA3で当然
0:42:20	大きくした上で、示していただきたいと思いますがよろしくお願いします。
0:42:29	北陸電力のノハラです。わかりました。そのように対応いたします。
0:42:38	規制庁カイダです。
0:42:41	なので先ほど来ちょっと
0:42:44	おっしゃってたんですけども、この積がダム掘削面も新たな
0:42:50	何か言われて現地調査で何かないかって言われてそれで出したっていうような位置付けっていうものではなくて、この調査計画を練る上で、この部分には、高くないと思ってるんで。
0:43:06	BR一応この、ここにしたとか、あと反射法そこでとめたとか、
0:43:12	だからそういう一つの根拠として使ってるんであればそういうのがわかるような書きぶりで
0:43:19	構成等をお願いします。
0:43:26	北陸電力フジタです。
0:43:30	これまでお出しした資料に追加してこういうものがありますということをしかりお示した上で、それらを考慮してこういった調査計画を立てたというところをしかりわかるような指導に。
0:43:45	して対応したいと思えます。以上です。
0:43:51	規制庁タニです。ちょっと何点か私から簡単な確認なんですけど、ちょっと1点目は、
0:43:57	この4ページの防ボーリング調査って書いてるわけですけど、ボーリング調査ってこれボーリングでコアとったと、何か棒ホールテレビだとか、例えば何か断層が出てきたら薄片するだとか、帯磁率をはかったりとか何かいろいろそれに付随したものはここには、
0:44:16	景気と書かれてないんだらうなって思うんですけど、何かその他で、これはやろうと思っているようなことってあるんですか。
0:44:29	北陸電力キムラですねとボーリング調査で
0:44:35	断層が出てきた場合は、CTですとか、
0:44:40	場合によっては薄片をしたりとか、XRDで分析ですとか、そういった分析を考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:44:51	以上です。
0:44:53	事実関係計画におきましてボールテレビを入れるんですよねこれ7名だけど。
0:44:59	ボールは入れますので総合傾斜はきちんと図ります。
0:45:05	ちょっと、少なくともボールテレビやるんだぐらいわかるようにして欲しいなって思うのと、あと続けてなんですけど、このボーリングさっきのサグチさんの確認ともダブるんですけど、123って高齢計画しているのは、もう一度に着手するっていうタイミングとしてはですね、そういう理解でいいんですかね。
0:45:27	はいこれ一度に着手します。
0:45:31	はい、確認できました。
0:45:34	あとは、
0:45:38	ちょっと7ページでちょっと私もこれちょっと酷にしたことのこの
0:45:43	この破碎とシームっていうのはスケッチ作成当時の定義ですよっていうのが書かれてるわけなんですけど、これ、括弧で書かれている、この例えば破碎タイだったら、岩石中において退場帯状の分布を示す角礫状から何とか
0:45:59	これがスケッチ当時の定義っていう意味でいいですよ。
0:46:07	はい、そのような定義となっております。
0:46:11	これこれはだからなんていうんですかね、当時の調査報告書みたいなのにこういったことが書いてあるのをそのまま抜粋してるっていう理解でよろしいですか。
0:46:24	そうです。当時の資料から
0:46:28	こういうこういう定義の記載がありますので、それを抜粋して記載しております。
0:46:34	以上です。はい、確認できました。それで多分言われたいのは、今敷地で評価している断層だとか等は定義が違うからこれ一対一じゃないよっていう話をされたいと思うんです。
0:46:49	で書いてるんだと思うんですけど、ちょっともうもう非一步踏み込んだ質問すると、具体的に我々はこれどう読みかえたらいいのかなっていうのをちょっと考えがあれば聞かせて欲しくて、この破碎たいシームっていうのは、
0:47:07	どうなんですか。今の定義から言うと、はさ1人は破碎タイマーのまま残りそうなのか、この両方をいくつかは今の定義でも残るのかとか、その辺の感覚的なものは何かありますか。
0:47:23	北陸電力キムラです。はさ痛いシームは
0:47:28	いずれもいややわらかい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:32	薄い挟み層っていう意味で、厚の厚いものは最大と呼んでおりました、薄いものをシームと呼んでおりました、その今の基準でいえば、断層設立っていうものがあると思いますけども、
0:47:48	この破碎たいシーム。
0:47:50	の中には断層というものもあれば、シームっていう節理
0:47:56	節理沿いに割れ目沿いに変質か何かで
0:48:02	やわらかくなって、こういう薄い粘土層みたいなものができたというようなものもあると思います。なので、この基礎掘削面を見て、
0:48:14	ある程度のほとんどのものや連続性に乏しいということがわかりますので、こういったものは、断層ではなくて、風化変質でやわらかくなったものをシームとか破碎と呼んでいる。
0:48:31	ので読んでいるものであるというふうに考えております。
0:48:36	はい。以上ですはい規制庁谷です。何となくはこう説明聞いててわからないでもないんですけど、多分これ現在のなんていうんですかね。区分はこうなってるの。
0:48:53	ていうのと、対応してどういうところが違うから、この破碎たいっていう言葉に注意が必要なんだよっていうのがですね、御社の考えとしてあるんだったら、ちょっと資料上も明確にさせていただいたほうが多分ですねこれ議論する時とか2個紙。
0:49:08	話がかみ合わないまま上ったりとか、しなくて済むんじゃないかなと思ってて何かわからないんだたらもうわからないでいいんですけど、御社としてはどうこういう対応として考えてるのかっていうのが説明いただけたらなというのを、
0:49:26	そうですね。何かあればありということで、はい。
0:49:31	あと、
0:49:32	もう1点確認して起こったのは、
0:49:35	5ページのあれですねこの
0:49:40	聞くなんていう話かもしれないけどルートマップFの辺りこれはもう何も特に調査されないということですね、群列ボーリングっていうので、ちょっと炉結区間をこう何か補足しているんだと思うんですけど、ここは
0:49:55	今のままで、例えばここ伸びてきたら、南端を評価できるっていうふうな考えで今いるっていうことで、
0:50:02	そういう理解でいいですか。
0:50:05	北陸電力のノハラです。なるほどのルートマップFの話ですが、これもBR一時からBR5の結果を踏まえまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:14	例えばどっかこの辺りに福浦断層でもやっぱり負のこの頁岩辺りに本当に段差が来るとピンポイントでくるとそういうようなことが想定されるましたら、
0:50:30	何かできないかというのは今後検討していくことになると思います。
0:50:34	はい。以上です。
0:50:37	規制庁タニです。今の説明というのがあれですね4ページの表の下にアスタリスクで変えているような内容は、そういったことを考えてるっていうことで理解しました。はい、ありがとうございました。
0:50:54	北陸電力フジタです。先ほど7ページの破碎とシームの建設時のこの記載ですね、これが現在の我々の敷地内断層の破碎部とか断層の定義ですね、そういったものをどう対応しているかというのは少し
0:51:10	わかりやすく、資料のほう、記載したいと思います。以上です。
0:51:15	規制庁たりするものも検討して欲しいとこういうなくて今何か整理されてるんだったらつけたらどうですかというだけの話なので、はい、お願いします。
0:51:46	引き続き9ページ以降のほうをちょっと説明させていただいてよろしいでしょうか。
0:51:51	少々お待ちください。
0:52:19	規制庁のカイダです。
0:52:22	今回、調査計画を
0:52:27	示していただいて、調査計画というのは今回み示していただいたのとは別に、現地調査でもパッと見していただくだけでも説明していただいた。
0:52:40	松バージョンあるかなと思いますんで、ちょっとその辺の履歴っていいいますかその辺が及び得るように、今のものはこれでいいんですけれども、現地調査での説明したものみたいな形を後ろのほうにでも、
0:52:56	どこでもいいんですけれども、
0:53:03	その現地調査で説明したその当時資料なかったものについてはつけておいていただきたいので、
0:53:11	その点よろしくお願いします。
0:53:13	。
0:53:15	北陸電力フジタです。資料のほう、
0:53:18	添付いたします。以上です。
0:53:29	規制庁のカイダです。
0:53:31	それでは気に追加調査計画のほうは
0:53:36	ひとまずこちらのほうで今確認しましたので、
0:53:41	9ページ以降のコメントとその回答方針というところの説明をお願いします。
0:53:54	北陸電力フジタです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:56	9 ページのほうのコメントの欄ですね、こちらについては
0:54:05	面談等でやってる
0:54:06	一つずつ確認していくような
0:54:09	やり方のほうがよろしいんですけども、こちらの方で一通りぱっと説明するっていうほうがよろしいでしょうか。
0:54:17	一通り御説明いただいても気が付いたところを説明いただき確認いたします。
0:54:27	あとすいませんでもコメントのところですね、ある程度、
0:54:33	こちらのほうでホームページに出した現地調査についてっていうのを確認事項みたいなどころ、この辺をかなり使っているのだと思うんですけども、一部ちょっとこう、
0:54:47	書きぶりとか違っているとこもあったりしてその辺も変わってるんであればそこら辺もちょっと留意して説明いただければと思います。
0:54:58	はい。
0:54:59	説明のほう下のほうから今の趣旨に沿って説明いたします。
0:55:06	これから電カ一緒です。そうしましたら9 ページで先日の現地調査でのコメント回答、コメントと回答方針を
0:55:14	説明させていただきます。今年度につきましては、大きくホームページで追加説明事項として整理していただいたものに加えまして、現地調査当日の質疑応答をもとに整理を行っております。
0:55:29	コメントとしましては、敷地の地質地質構造と敷地周辺を地質・地質構造、大きく二つに分けておりまして、まず敷地の地質地質構造に関するコメントについて御説明させていただきます。
0:55:42	まず最初コメントNo.116 番ということで、
0:55:45	品質構造年代評価に関するものでこちらは現地調査の質疑を
0:55:51	ベースに整理させていただきますが、穴水累水移送中に認められるワークショップ脈と第4系の関係について、露頭での再観察等より詳細なデータを示すこと。
0:56:01	いうことで整理させていただきます。
0:56:05	117、S2S6 の上載地層に関するものにつきましてはこちらホームページのKーっていうものを整理させていただきますが、No.2 トレンチでは、断層活動の影響により、地層が山側に傾斜している可能性も考えられるため、上載地層の傾斜方向や、
0:56:21	駅の長時間の経営者方本設ににあたってSにすることの位置関係も考慮した分析を行うこととなっております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:29	118 につきましても、S4 の上載地層に関するものでこちらもホームページに掲載されたものをベースにさせていただいております。
0:56:38	35 円版とについて、当該事例調査位置層用いた手法により活動性を評価するのであれば、断層位置が判別できる露頭を改めて示した上で説明すること。
0:56:49	また岩盤と上載地層との境界についても、認定根拠を具体的に示すこと載せさせていただきます。
0:56:58	119 番、こちらは現地調査での質に
0:57:02	ものを整理していますが、35 円盤の裏面の施工時の記録等があれば提示することというコメントとして整理させていただきます。
0:57:11	120 万につきましてもは海岸部でのコメントですけれども、こちらも現地調査で質疑をケースにさせていただいております。
0:57:20	K2 と K5 の介護のスケッチと写真及び謙譲が異なっているように見えるためスケッチの作成時期が作成スケッチ等への放火がわかるように示すこと。
0:57:30	いうふうに整理してございます。
0:57:33	121 番、こちらはホームページのコメントを参考にさせていただいております変質鉱物脈と断層との関係については、薄片観察に加えて、露頭やボーリング坑での目視レベルでも詳細な観察を行い、整理し説明すること。
0:57:50	122 番は、こちらを減少さの質疑をベースにさせていただきます。
0:57:55	ボーリング坑で終了前記載していない軟質部や条線が認められる箇所について連続する断層かどうかを確認すること。
0:58:03	1 ページの 6.5 出しの新 61.5 メーター、時 6.5' - 76.7 メーターチラシの 1.5 - 35 - 36.6 メーターが指摘を受けた箇所になります。
0:58:17	123 番、こちらはホームページのコメントを参考にさせていただいております。
0:58:22	最新面と構図脈との切りあい関係が不明確な薄片については改めて追加陥没を行うことということで、S1S4S5S7 計算の五行三つ五つの断層についての追加感想を行うと。
0:58:38	いうことをしてとしてコメントを整理させていただきます。
0:58:44	124 万、こちらのホームページのコメントを参考にさせていただきますが、敷地内断層との比較に用いている福浦断層の薄片観察結果については含まれる変質鉱物の種類の分析結果も含めて、より詳細に説明すること。
0:58:59	また、断層注意認められる積層構造について薄片観察に加え、露頭での観察結果についても詳細に記載することをまとめております。
0:59:09	続いて敷地周辺を地質・地質構造に関する福浦断層に関するコメントですけれども、コメント No.28 番、こちらについてはいずれもホームページに記載されているものを参考にまとめさせていただいておりますが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:24	コメントNo.28 番は空欄その基礎的なデータとして福浦断層周辺の地形地質の状況、大坪側での右腕トレンチやボーリングコア等において確認された断層長現場に分布する。
0:59:40	実査変質状況の違いについて整理すること。
0:59:43	コメントNo.29 番は大坪ダム右岸トレンチにおいて断層活動による変形がどこまでおよんでいるかについて検討すること。
0:59:52	また上載地層の観察やA破砕物の性状から考えられる活動履歴の状況について整理し、より詳細な説明を行って、
1:00:03	30 番、こちらの福浦断層の、これは報告たんのコメントになりますけれども、
1:00:09	ルートマップ上で確認された断層スモールAの性状や運動センス等のデータを追加で取得し、福浦断層と比較した検討結果も示すこと。
1:00:19	31 も同じく北端でのコメントになりますけれども、福浦断層の北端と評価されているルートマップD、Eにおいて断層がないことの説明性を高めるために追加で地質データを取得した断層想定値を横断して、地層境界が連続することなど、
1:00:35	露頭観察結果を補強するような地質状況の検討結果を示すこと。
1:00:40	以上のようなコメントを整理させていただいております。
1:00:44	またコメントNo.121 につきましては、
1:00:49	10 ページ、コメントNo.123 ページがコメントNo.123 番につきましては 11 ページの順ページに趣旨を確認する意味でちょっと大洲回答方針の詳細を記載してございます。
1:01:01	まず 10 ページのコメントNo.121 の回答方針について御説明させていただきますが、こちらでは現地調査で確認いただいたL-12.2 項SE上確認したボーリングですが、こちらを例に検出している区間や破砕部中に変質鉱物が分布している状況を示してございます。
1:01:21	このようにボーリングですとか、露頭の断層周辺で再観察ですとか分析を行いまして、目視レベルで確認できるような変質の状況、変質鉱物脈について整理したいと考えてございます。
1:01:36	続いて 11 ページがコメントNo.123 番の回答方針を示しておりまして、こちらは鉱物脈法に用いている薄片のうち、最新面と鉱物脈との切りあい関係が不明確であるというふうに指摘を受けましたS1、
1:01:53	S4S5S7 の薄片について再度観察を実施する方針について御説明させていただきます。
1:02:01	こちらでは例として、S4 のE-8.50 トリプル'の薄片を示させていただきますが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:09	右上のスケッチで黄色で囲っているような最新面の鉱物脈との切りあい関係が不明確な箇所について、別な薄片等で再観察を実施しまして、右下の写真で示すような
1:02:23	切り合い関係を明確な箇所を示したいと考えています。
1:02:29	また計算につきましては、次のページの 12 ページに示しますように、
1:02:35	計算につきましては最新面が不明瞭であることから、最新ゾーン全体を網目状に分布する構図鉱物脈の経路については詳細に観察を実施しまして、資料としてお示ししたいと考えております。
1:02:51	それで、これで現地調査のコメント回答方針についての説明は以上となります。
1:02:57	ただ 13 ページに今後のスケジュールを示させていただいておりまして、まず敷地の地質地質構造につきましては、先ほどのコメント回答のための鉱物脈法ですとか上載地層法に関する補強データ
1:03:13	などを来年の 1 月までに取得を目指しまして、資料の取りまとめを行って、2 月中にヒアリングを、
1:03:23	申し込みさせていただいて御説明したいと考えております。
1:03:27	また、敷地周辺の地質地質構造のうち近傍 5km 圏内に関する断層のコメント回答につきましては、先ほどのボーリング調査ですとか、反射法地震探査、現地調査のコメントを終えまして 3 月までに実施しまして資料を取りまとめ 4 月中、
1:03:46	めどに御説明したいと思っております。
1:03:50	最後に、現在まだ説明していない、5km 以遠の断層の評価につきましては、現在資料に取りまとめを行っております、この敷地内と近傍の断層よりも先んじて 1 月中にご説明をさせていただきたいと考えています。
1:04:08	最後に 14 ページ 15 ページに参考で、
1:04:11	今年 1 月の敷地内の震災後のコメントも含めまして、未回答コメントを整理したものをつけさせていただいております。
1:04:18	資料の説明としましては以上となります。
1:04:40	規制庁の開発が
1:04:43	わかりました。説明ありがとうございました。
1:04:46	あとまず趣旨を確認ということでつけられたその 121 番のところの今ボーリングコア 10 ページのところですかねえと
1:05:00	これは現地で説明をこちらの方からした通り、今矢印で示してあるような
1:05:08	目視レベルのものだって、あるようにも見えるというボーリングコア見たらあるように見えたので、摩耗の薄片観察も大事ではあるんですけども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:20	こういったこれが何なのかがちょっとわからないのでまずはその実態を
1:05:25	今確認していただくのと、
1:05:30	こういった最新面はオダしながらも破碎部の中を後段してるような脈がこのコア以外にも、ほかにいないのかっていうところを確認して、その状況を
1:05:42	説明をしていただきたいということですのでおそらく、そちらの今、
1:05:48	認識と、そこはないかなと思っています。
1:06:04	今それも調べるっていう話が
1:06:07	ちょっと今これからされると思うんですけど、
1:06:12	今変質鉱物が分布というようなことが書いてあって、
1:06:18	これは今までも御説明なかったんで、今回以降、追加でやるということなんですけど説明はなかったんですけど、
1:06:27	今までは、これって何なんだっていうようなところは検討とか、
1:06:33	観察とかされて、何か特にこれに着目して、
1:06:38	検討されたようなものっていうのはあったんでしょうか。ちょっとそこを確認したいんですけど、
1:06:46	北陸電力1社です。
1:06:48	これまでこのように破碎部中にこう変質鉱物が脈状に分布しているような状況は幾つかは我々も確認しているんですけど、いずれも固結した破碎部中のものが、
1:07:02	多く最新面を横断してというものは、少なくとも現在は確認できていなかったの で、この均質鉱物が何かという点に関しましては着目して分析したということ は、
1:07:15	今までないと、今回はこういった状況もありますので、この変質鉱物。
1:07:22	未着目して各断層にですね、こういうようなボール目視レベルで確認できるものがないかというのは再観察して見つけていきたいと。
1:07:32	またこの変質鉱物が何なのかという事に関しましても、ちょっと量が少ないので、いつもにXRDとかでお示しできるかはちょっとまだ検討中なのですが、お示し方法も検討しながら、この鉱物が何なのかというところも一緒にあわせて御説明したいと思います。以上です。
1:07:54	規制庁の甲斐です。わかりました。現状ではちょっとそこが深い深掘りをした検討は、
1:08:01	ないのでこれからされるということで、
1:08:04	状況はわかりました。
1:08:07	それで今 109 ページの 121 番で書きぶりだけなんだと思うんですけどこれ区分というところでボーリングコア

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:08:18	となつて、実際は
1:08:20	回答方針とこう見ると、露頭も含めて、
1:08:24	全部されるということでよろしいんですねちょっとそこは確認なんですですか。
1:08:32	北陸電力1社です。はい。露頭も含めてまだ断層付近について再観察しようと思っておりますので、こちらの下部につきましては修正させていただきたいと思っております。以上です。
1:08:44	はい、わかりましたじゃそこはちょっと花粉町間違えとか、分解がないように書いておいていただければと思います。
1:08:54	それでもう一つの11ページで各区画によっていうところで、現地調査でのこの薄片を見ながら、この辺り、ちょっとこちらのほうから指摘があったところかなと思っております
1:09:11	言ってみれば
1:09:13	最新面を横断する脈っていうのが、
1:09:17	何て言いますと、こう言うと突き出たような形でちゃんと
1:09:22	えつとなっているのじゃなくて、
1:09:24	どちらかというところに示してある例のように、ここ大きく練ってるように見えるところ、こういったのはとしては最新面が高うにやっとなら曲がって行って、
1:09:38	そう見えなくもないし、ちょっとこの辺りははっきりとしたところがわかれば示していただきたいという趣旨だと思います。
1:09:48	ですので今示してあるような場所で
1:09:53	別途薄片を作成して状況がより明確にわかるのがあれば、示していただければなと思っておりますので、
1:10:03	今そういったところで作業されてるということでよろしいですか。
1:10:11	はい、北陸電力ノハラです。今ほど言われたような趣旨でこのS以外の断層についても別の薄片と作成して観察を進めているところでありますが、ちょっと見点確認させていただきたいんですが、
1:10:26	今このコメントNo.123の
1:10:31	コメントについてですが、
1:10:33	我々のほうでコメントでS1S4S5S7計算と、この五つの薄片
1:10:40	Aを挙げさせていただいたんですが、このコメントにつきましては、
1:10:45	この五つ。
1:10:47	対応設備に対して対応するということでよろしいでしょうか。
1:10:56	はい、成長のカイダですね、現地でちょっと確認なんですけど、ここに書いてある項の番号と
1:11:08	なんです。面の番号といえますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:11	それは現場でこれとこれとこれというふうにごちらから幾つか列挙して申し上げたのがあったと思いますけども、
1:11:20	今それが全部そこに書いてあるってということですかね。
1:11:26	はい、北陸電力ノハラです。あの現地調査にばれあのご指摘いただいた断層でボーリング孔名であの面の一概にか
1:11:36	それ今この資料に反映しております。
1:11:40	はい、わかりました。ちょっと今これ今資料も手元になくてですね、
1:11:48	なかなかすぐにはこうぱつとは答えられないんですけども、少なくともこの五つはそういったのが気になるという事で申し上げたところかなと思います。
1:12:01	なので、
1:12:02	ちょっと今これだけに限定されるものか 2 棟。
1:12:07	うん。うん。
1:12:17	はい。
1:12:18	今これが代表的なっていうか一番気になったというところですので同じ目で見てくださいね、
1:12:27	Tの字というか、その時みたいなものじゃなくて、最新面がうねっているようなところについてはもしあれば、この辺も改めて確認をしていただきたいなというところかなと思いますけれども、
1:12:44	いかがですかとんどの時というか、Tの字じゃないやつけれども他にもなんか結構
1:12:53	ここにある以外にもあるんですかね。
1:12:58	はい、北陸電力のノハラです。私の二つ目にしようと思ってましたあのご質問とも関係あるんですが今カイダさんのおっしゃるのは例えばそのP-11 ページに示します。
1:13:12	例えば上の段の最新面 1 というところ
1:13:19	カイダとござい書いてあると思うんですが、この例えば最新の位置ですと、今の鉱物脈が左側の基礎部のところに泊入り込んでいて、PPB-ジでいいですか、これカタカナの
1:13:31	等でもないですけど、そのような黒字この入り込んでる形のものであれば
1:13:38	cause目標として用いると、こういった御趣旨でよろしいでしょうか。すべて御趣旨であれば、今の挙げております五つ以外につきましてはこのような主張ができる、そのように考えております。
1:13:57	規制庁タニですね、コメントで書かれてるのがあの最新面と鉱物脈との切りあい関係が不明確な薄片について割ってここでは、こういったことを書かれてるんですけど、現地で言ったのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:12	断層の最新面が不明瞭になっているものもあり、鉱物脈が明瞭に横断しているように見えないね要するにこう最新面の不明量になっている中で、まあちゃんとは判断できているっていうようなところはちゃんと、ちゃんとその説明をしてくださいっていうことなので、
1:14:31	さっきのちゃんと横断しているようなものを見つけてくるというのもそれも待てないのかもしれないですし、その辺、1回こう全体をちゃんと確認した上で説明していただけたらいいと思うんですけど。
1:14:48	はい、北陸電力のノハラです。ご指示わかりましたので。今ここに挙げて、
1:14:54	資料に挙げています一つに限らず、他もそういった目で改めて改めて見てみまして、回答させていただきたいと思います。以上です。はい、タニですと温度でもコメントのところにもちょっとこの言葉足らずなんじゃないのかなっていうのはちょっと感じましたね。
1:15:18	はい。ホクレンカのノハラです。コメントNo.123 につきましては
1:15:23	今これ切り合い関係が不明確という今年か書いてありませんが、経営者さんのホームページ書かれてるようなその最新面が不明瞭でそういったことも踏まえまして、表現のほう修正させていただきたいと思います。
1:15:37	以上です。
1:15:45	はい、規制あと規制庁のタニですけどちょっとね、このコメントの書き方で31番で、ちょっと気になってんですけど。
1:15:53	断層がないことの説明性を高めるためについていうことを書いてあるんですけど、これ我々現地で断層がないことが確認できて説明を高めるためにとか、そういった感じで言ってるんじゃないくてこれはあれですよ。
1:16:10	議、その議事議事会多め説明性を高めるためには、こういうことをっていうことを言ってるんで説明性をなんていう断層がないことを確認しているとか、そういうことはちょっと違うのでこの辺ちょっと、
1:16:26	細かい話ですけど、ニュアンスをちょっと気づきをつけていただきたいというのがあります。
1:16:35	北陸電力フジタです。当社の断定的な言い方になってますんでこの辺ちょっと注意して誤解のないような表現に
1:16:44	いたします。以上です。
1:16:48	はい、規制庁と引き続きですね、ちょっとこれ、語感が確認したいんですけど、この9ページでも、こんな調査をやる方針ですっていうのが書かれているわけなんですよ、敷地周辺では、地質調査計画っていうのが先ほど説明ありました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:07	であれなんですかね、この周辺は、調査計画みたいなのを説明してて、その 9 ページのとブロックサンプリングを付するんですよとか、薄片するんですよとこぶ鉱物脈の鉱物の分析とかするんですよっていう
1:17:24	こういった調査計画みたいなものを
1:17:27	これをまとめてないんですけどこの辺のなんていうんですかね。なんで、片っぽだけ調査計画を作って、片っぽを作っていないのかっていうのがちょっと考えを確認させてください。
1:17:41	はい、北陸電力のノハラです。
1:17:44	敷地周辺の福浦断層の南部についての調査計画につきましては、10月14日の審査会合のときに、調査計画を説明するようにというご指摘ございましたので、今回それを取りまとめさせていただきました。
1:17:59	19ページに書いてありますのは現地調査でのコメントに対する回答方針ということで、
1:18:06	これにつきましては調査計画というのは現在まだ
1:18:11	揉んでる最中でいいですか、検討中ということもありましてですので今回調査結果につきましては膨らん審査会合で指摘を受けた。
1:18:19	各断層のみと。
1:18:21	というような資料構成させていただいております。以上です。
1:18:25	規制庁の滞留すると思えば確認できたんですけどそのもんでいる最中のものがあるのですか 13日 13ページで今後のスケジュールとしても、
1:18:35	出る。
1:18:37	ていうのをちょっと今の回答を聞いてちょっと不安に思ったんですけど、この
1:18:43	スケジュール
1:18:45	もうやることが決まっている。
1:18:49	合計ではないけど、この1月、
1:18:52	12
1:18:54	検討結果を出すんだっていうふう意味ととらえていいですか。
1:19:02	はい大まかに、
1:19:04	どういったことをやるかというのは決まっております、
1:19:09	それのその具体的な地点といいますか、詳細スケジュールがまだ決まってない状態ではありますが、大まかに何をやるかというのは決まっておりますので、この13ページに書いてあるようなスケジュールになって沿って我々進めていきたいと。
1:19:26	いうふうに考えているところであります。以上です。
1:20:03	この

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:50	北陸電力フジタです。今ノハラが説明したんですけども、今の9ページの回答方針に、
1:20:58	我々事業者として、現地調査での質疑も含めてやるべきことっていうのはある程度具体的に記載させて、それぞれコメントに対して何するかってのは、
1:21:09	記載させてもらってますんで我々事業者としてこういった内容をしっかりやって審査会合でお示しするっていう趣旨スタンスでここ書いてございます。タニさんおっしゃったのはこういうのを少し敷地周辺と合わせて何か表みたいな形でやるべき。
1:21:27	やる調査の内容を整理して、
1:21:29	おいたほうが確認しやすいっていう趣旨でしょうか。
1:21:36	規制庁と熱もやることが決まってるんだったら今後何されるのかっていうのが、なんかはわかって、別にこの
1:21:45	あれですよ。南端の話もちろんあるんですけど、南端に全く関係しないわけでもないような気がしているんですけど、どうなんですかね。
1:22:00	何をやろうとしてるのかっていうのがちょっとわかるようにしてもらったほうがいいかなと思ってますけど、今でもまとめるのが間に合わないっていうんだったら、それは仕方ないと思いますけど。
1:22:13	本日ヒアリングということで、この回答方針がいいか悪いかという議論には当然ならないと思ってますけども、介護のときには、こういった形で進めたいというのはしっかり議論させていただきたいと思ひまして9ページの右側の回答方針というのを記載させてもらってます。
1:22:31	特に我々が今考えている。具体的な内容も網羅的にちょっと書いてあるっていうスタンスですので、これこれで説明できるのかなというふうには前はちょっと考えていたところなんですけども。
1:22:46	別途、
1:22:47	具体的な
1:22:49	調査のものは、ここからピックアップして何か整理するっていう趣旨で、
1:22:53	整理したほうが、
1:22:56	審査会合でちょっと議論しやすいっていうことであればそのように対応したいと思いますが、
1:23:03	いかがでしょうか。
1:23:24	はい、規制庁のカイダです。今後これの追加調査計画という形で現地でもお話ししましたけれども、調査計画というのいずれあの公開の場で説明してくださいということで、
1:23:40	それは会合になるかなと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:43	これからちょっと一緒にいつになるかということも年末にもなりますし、いつになるかわかりませんが、
1:23:52	ちょっとそれまでにはある程度時間がある、ここにさらに追加調査の計画とか内容について、そのころになれば、付加してできるようなものがあるかなと思いますので、その辺もう少し具体化したのがあれば、
1:24:08	ちょっと追加していただくってことでいかがですか。
1:24:15	北陸電力フジタです。9 ページに記載してほぼこれでしっかりやっていけば
1:24:23	審査会合で議論できるかなという内容ですのでここは
1:24:26	今おっしゃったような趣旨で、周辺と合わせたような形で整理してですね、やる内容をちょっとまとめた表みたいなものを作って、
1:24:39	資料化したいと思います。
1:24:42	以上ですはい規制庁管理官例えばその委員位置図とか何か。
1:24:48	その辺りが、
1:24:50	今こう書いてあるんですけども、
1:24:54	そういったものっていうのもなかなか具体化はするのは、やりながら、
1:25:02	ていう走っていくというのは、そんなイメージなんでしょうか。
1:25:08	いや 9 ページに書いてある内容をわかりやすい表とか位置図に示すということはすぐできますので、そこはしっかり対応をさせていただきたいと思います。カイダイソダほかに、そういった御説明ですね。わかりました。
1:25:23	それでよろしくお願いします。
1:25:28	規制庁ナイトウですけど、これ、今後のスケジュールで確認したいんですけども、敷地を鉱物脈の補強データの取得、
1:25:37	となっていくたり、調査地方の補強データの主導になってるんだけど。
1:25:41	作業と分析です。
1:25:45	作業自体はいつぐらいまでやるんですか。
1:25:50	これボーリングとか敷地近傍も一緒なんですけど。
1:25:58	北陸電力のノハラです。
1:26:01	鉱物が確保の作業につきましては、新たに薄片を作成する。
1:26:08	作業につきましては、この書いてある通り、1 月いっぱいぐらいになるかと思えます。
1:26:13	またその下に上載地層法の補強データの取得とありますが、これも今現在の発電所と調整している最中でありまして、年内にできるか年明け早々かわかりませんが 1 月の上旬ぐらいには作業自体は
1:26:29	あるかと。
1:26:30	思います。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:32	またこれあの、またその調整中で確定しないということで1月いっぱいまで延ばしておりますが、1月上旬ぐらいには実際取れるのではないかというふうに思っております。
1:26:41	ハマダ敷地周辺の方いきましてこのボーリングですとか反射法、
1:26:45	につきましては、現在申請等も行っております、こちらにつきましては、この黄色線で引っ張ってある通り、ボーリングにつきましては1月から2月で反射法につきましても、販社の現場では1月から2月の頭ぐらいに
1:27:03	行いますがその他の解析含めまして、3月いっぱいかかると。
1:27:07	というようなスケジュールになっております。
1:27:10	以上です。
1:27:12	規制庁ナイトウですけど。だからね、上載地層の補強ですからそれを補強するのに合わせておるんだとすると、フォール作業っていう募って掘って、その上で今度観察をしてって分析をするっていうステップになるはずなんだけど。
1:27:29	現場の作業ってどのくらい考えてるとボーリングもう
1:27:33	現場で掘るところはいつまでに終わらせるんですか。その上でそのデータを分析するって話なんだけど。
1:27:40	露頭観察っていうのをこれはもうITをね等の等出す作業あるはずだから露頭探してくるっていう話もあるんだと思うんだけど。
1:27:52	それはいつまでやってスケッチをとった上で、それを含めてそのスケッチなり含めてどう見た上で、
1:28:02	あれでしょう。
1:28:03	地質図的残さなきやいけないわけですよ。
1:28:08	現場でやる作業をいつまで考えているんですかというところを教えて欲しいんですか。
1:28:17	はい北陸電力のノハラです。まず敷地の上載地層法の補強データにつきましては、現場自体は1月の中旬には終わると思います。そこから1月いっぱいかけまして、観察のほうで進めていきたいというふうに思っております。
1:28:33	次敷地周辺の方いきましてボーリングですが、ボーリングのほうも
1:28:39	これ各校
1:28:42	一遍できるわけではなくて、
1:28:45	準じてシャンパンぐらい入れて淳二やっていますので、
1:28:51	前ところも入っていますが、現場時代すべて終わるのが2月の中旬ぐらい。
1:28:59	今想定しております。
1:29:01	終わったものから淳二分析ですとか観察のほうを進めていきたいというふうに思っております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:09	敷地周辺の露頭観察につきましては、現在露頭が、
1:29:16	露頭の今どこを監査するかというの
1:29:20	検討中ですので、これにつきましても年内場所を特定しまして、1月いっぱいぐらいにはこの露頭必要なところの剥ぎ必要であれば行いまして、2月いっぱい分析観察を行いたいというふうに考えております。
1:29:37	以上です。
1:29:41	北陸電力フジタです。今口頭で御説明しないようですね、新サグチと議論できるように、しっかり
1:29:50	細分化して少し記載したいと思いますので、よろしくお願いします。
1:30:02	規制庁の改正では今おっしゃったようにちょっと小刻みというか、その内訳みたいなどはもう少しわかるような記載でお願いいたします。
1:30:17	はい。
1:30:19	いや、今掘って、
1:31:16	資料の方。
1:31:21	規制庁のカイダです。
1:31:24	先ほどご説明の中でまだ残ってたのか確認したいという12番、12ページのところで計算のところでおそらく、こちらが現場で
1:31:36	現地で確認した、この趣旨は多分もうおわかりかなと思います。
1:31:42	ここはもう最新面がここです。
1:31:47	みたいな話があって、
1:31:49	そうは言ってもそれ最新面が一つもずれてないのんところに来脈が、
1:31:55	入ってるって言っても、
1:31:58	連れてないものに脈が入ってて、
1:32:01	それはちょっとよくわからないという趣旨で、
1:32:05	確認をしています。
1:32:07	今ここで言われてるのはもうもう全体がもう最新面自体が不明瞭化されているにしてて、
1:32:17	よくわからないような状態になってるっていう
1:32:20	そういったことをこれから示していくっていうんで、そういったことの説明なんでしょう。この資料見る限り前回とあんまり、
1:32:29	変わってないような気もするんですけども、ちょっとこの方針とか、確認させていただいていいですか。
1:32:41	北陸電力キムラです。
1:32:43	この計算につきましては、最新面だけではなくて、この最新面が最新ゾーン全体ですね、これ前回資料につけていた小回りの写真つけておりますけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:32:58	現地調査のときに、見せていたような最新造横断するような
1:33:05	写真ですね。
1:33:06	それをつけまして、全体が網目状に鉱物脈分布していて、
1:33:13	平原が認められないということをお示したいというふうに思っております。
1:33:19	以上です。
1:33:22	規制庁開発わかりましたのでは一応こちらの問題意識っていうのは今の話 で、
1:33:30	伝わっているのかと思いますので
1:33:35	そちらの今、回答の方針というのは承知いたしました。
1:33:42	それであと、9 ページの表の記載についてちょっともう何点か確認なんですけれども、
1:33:53	S4 の上載地層法のところだけが
1:33:58	何か今後の方針、方針も今後っていうか
1:34:02	県、ほかのところはこういったことを検討する、こういったこと。
1:34:07	検討するっていうところで止まって、S4 のとこだけは最後 2 行追記があっ て、
1:34:14	後備S4 で説明性向上が図れない場合は、評価をこういうふうにしますって いうのが、
1:34:20	入ってます。
1:34:22	そういった並びでいくと保管所もまあそういったのもあるかなと思うんですけれども、S4 だけはこう何か示してあるというのは何か特にこれがいい悪いとかそういったの言ってるわけじゃないか、その辺の
1:34:38	群馬記載の
1:34:41	なんでここだけあるかというちょっと確認させていただきたいんですけれども、
1:34:49	北陸電力の藤田です。SMIにつきましては現地の方も確認いただいてですね、 必要が上載地層のほうまでしっかりコンタクトしてるかどうかってのは、いろい ろ議論させていただいたかと思えます。我々としては
1:35:03	違う箇所を少し掘削してですね。そういったものがしっかり確認してもらえるか ってのはやるんですけども。
1:35:12	いかんせん厳正見てもらったようにその明瞭に先代のわかるところとちょっと 不明瞭になってるっていうのが交互に繰り返すような性質がある断層だと思っ てますんで、残されたちょっと上載地層のところでしたら
1:35:30	ビジネスとして、
1:35:31	つけるものが出るかっていうのちょっと

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:34	予見できないところもありまして、その場合は鉱物脈いつかちょっと確認できていますんで、主たる根拠として、
1:35:44	cause脈で説明したいと上載のほうは参考データといいますか、そういった位置付けに
1:35:50	していきたいという趣旨でその趣旨の確認もし、しながら確認したいということで記載させてもらってます。
1:35:59	以上です。
1:36:19	。
1:36:21	はい。わかりましたので、ちょっとその辺の全体方針がこうなんか良い悪いとかその辺がどうかというのはまた今後の話かなと思いますので、とりあえず今御説明されたような趣旨でここに書かれているという。
1:36:38	いうところは確認しましたので、
1:36:41	その点は結構です。
1:36:44	前に多様な話が、例えば福浦断層の 30 番ですか。
1:36:52	これルートマップの断層の運動センスとかを比較したら、
1:36:57	いや何か福浦断層と先生違ってましたっていうことになるよ。
1:37:02	これ旧来の評価のように戻るといえるのか、いや、のところが、今度は止めになるというかいうとマップ陸下止めんなる変わるとか、何かその辺も構想はあるんですかね。
1:37:26	北陸電力のノハラです。
1:37:28	コメント 30、例えばルートマップの断層が福浦断層の運動センスと違うものも含めて結果であればまあまあ変わらないと思うんですが、例えば正断層センスが、
1:37:43	できたとなりましたら、
1:37:46	もう少し幅広に見まして、何も無いようでありましたが、
1:37:51	このルートマップ上をとめにするということも含めて検討していきたいと思っております。
1:37:57	以上です。
1:38:00	はい、わかりました。規制庁の開発、その場合も合わせて 31 はそれでなくなるかっていうと、そういうことはないかなと思うので、併せて今計画されている通りに目の当たり全般で調査は、
1:38:17	していただきたいなと思いますので、今お考えはわかりました。
1:38:26	。
1:38:27	あと規制庁の改善というところを確認現地でもちょっと確認をしてその時はすぐに

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:34	わからないってということだったと思うんですけど 124 番。
1:38:39	なんですが、
1:38:41	福浦断層でのとの比較ということで福浦断層の薄片っていうのが今までの方。
1:38:50	本適合性審査の中では、
1:38:53	一つ出てきていると。
1:38:56	それとの比較というところで、あと受けて北方で今回掘られたということで、
1:39:03	あと、結局、全部で福浦断層って今薄片何枚あるのかっていうのが現地でもお聞きしたんですけども、今、
1:39:13	お聞かせいただいてよろしいですか。
1:39:18	北陸電力のノハラです。福浦断層の波源につきましては、現地調査で示しました。3 倍となっております現地調査のときには、一つしか資料化しなかったんですけど、理論値お店した受けて、
1:39:34	ほとんどで行いましたボーリングの薄片
1:39:37	あと越畑のトレンチの
1:39:40	南側の道路の
1:39:43	グリフィンから撮った薄片がございます。合計 3 の三つになります。
1:39:49	以上です。
1:39:53	はい、規制庁のカイダです。
1:39:57	昔のですね、有識者会合のときとかで見るとトレンチんところで、1 枚見せていただいている 1 枚とその直交方向。
1:40:08	それと
1:40:09	先ほどのトレンチの北側道路と南側道路 1 枚ずつ
1:40:17	あって当時、4 枚。
1:40:19	出たような気がするっていうか確認してるんですけども、
1:40:25	その気化道路南通幾何道路とか、その直交方向のやつというのは、もうちょっと今、
1:40:31	なんかなくなったというか、噴出しちゃったという、そういうことなんですかね。
1:40:48	北陸電力のノハラです。すいません。その融資者会合のときのβもう一度確認させていただいて、改めてお示したいと思います。
1:41:00	規制庁カイダイソダの
1:41:03	福浦断層のとの比較っていうのは大事なところかなと思ってますので変わるものは、今ちょっとどっか今ここで今わからないければ、それはそれで構いませんけれども、あるものはちょっと
1:41:18	出していただいて比較対象というところで示していただきたいなど。
1:41:24	思いますので。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:26	いつだったかの資料でたかっていうのはまたちょっとお調べいただいて、その辺も検討に加えていただければというのは思いますのでよろしくお願いします。
1:41:41	北陸電力フジタです。すいません確認不足の点あるかと思えます。もうちょっと再確認いたします。申し訳ございません。
1:42:13	どうぞ。
1:42:16	規制庁タニですけれども、
1:42:20	どうぞ。
1:42:25	ちょっと確認したいんですけど、13 ページの今後のスケジュールっていうのを何かさっきから話を聞いてると、なんかすごくこれ切り切りのスケジュールを組まれているんですかねその辺の
1:42:38	余裕を持たれているのか全然今の想定通りというのはこうなるんだよっていう話なのか、ちょっとその辺の
1:42:47	確認だけさせてください。
1:42:57	北陸電力フジタです。
1:43:01	ヒアリングをお願いしたいというタイミングにつきましては、
1:43:06	作業の工程をしっかりと組んでまでちょっと設定させてもらっております。
1:43:12	調査ですね、例えば追跡等が必要になった場合とかその場合はまたその都度ちょっと調整がある可能性はありますけども、順調にいけばこういった工程で、
1:43:23	いけるというふうに考えています。以上です。
1:43:27	またリース残りました。
1:43:41	規制庁ナイトウですけれども、敷地内をね、資料を2月頭にするより求めて2月中にヒアリングと言ってるんですけども、敷地内を福浦との対比もあるんだけど。
1:43:54	これ、
1:43:58	間に合うんですか。2月の段階で福浦との対比を資料出てくるんですか。
1:44:06	はい。
1:44:07	北陸電力のノハラです。その福浦断層の派遣との比較につきましては、この敷地内のコーダをしたスケジュールのほうに組み込んでおりますので、
1:44:17	これについては、敷地内のほうの今スケジュールになるように作業を進めております。
1:44:23	以上です。
1:44:25	規制庁の刀禰本処方の話をさっき聞いとる2月いっぱいぐらいまでは斜方掛かると話し合ったんだけど、反射法ない中で都心部の敷地の報道なりっていうのが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:39	ないのに、
1:44:41	敷地内の説明をしようということですか。これ反射法の話って福浦がどこにありますかって話と、敷地内も走らせて、敷地内のを深部構造としてどういうふうになってるのかっていうのもあわせて見る形で考えられているという認識なんだけど。
1:44:58	これはどうするつもりなんですか。
1:45:11	はい。こちらにつきましては福浦断層のサイト側への検討の有無ですとか、傾斜角、こういったものを配布するためのものになっております。
1:45:24	その敷地内で今いただいたコメントにつきましては、そういった大きな構想とは別に、各断層の上載地層法ですが鉱物脈法のそういったものをまず2月のタイミングで回答させていただきたいなというふうに思っております。
1:45:40	その上で、反射法の結果も踏まえまして、副断層の関係というものをまた別の機会にはなりますが、
1:45:48	4月に議論させていただきたいなというふうに考えておりますが、いかがでしょうか。
1:47:36	規制庁のカイダですが、
1:47:39	反射法地震探査まああの、こちらから福浦断層の位置の確認っていうか、そこから辺明確にして欲しいということで計画された。
1:47:51	というところで今の測線になってるかなと思います。
1:47:57	とは言いながらですね測線配置を見ると、こう敷地の中も横断をしてっていうところもあって、
1:48:05	これはいずれこの結果を敷地内の
1:48:10	うん調査評価のほうにも何とか反映っていうか、
1:48:16	フィードバックはするんことにはなると言うんですけども、そういった認識でよろしいですか。
1:48:27	はい、北陸電力のノハラです。
1:48:30	この反射法の測線配置につきましては、あくまでも福浦断層をしっかりとらえるために必要な
1:48:39	前兆を取ったものであります。
1:48:41	それから敷地内を横断するのも事実ですので、結果として、敷地内のことにも言及することには○指定していく予定ですが、
1:48:51	そもそものターゲットは福浦断層ですので、
1:48:56	まずは福浦断層についてです。
1:48:59	それでは説明させていただきたいなというふうに思っております。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:02	規制庁のカイダですんで 13 ページのスケジュールですけれども、今ほどの敷地と敷地周辺、ちょっとちっ 5 キロ近傍以遠というところで一応こういうスケジュールを今考えられてるっていう点は、
1:50:18	お聞きしましたので、これをちょっともう少し細分化した形で表現していただくというところだったかなと思います。
1:50:27	でまああの、
1:50:29	今ほど来ちょっと確認してるんですけども、敷地敷地の中と外ということでここまできっちり
1:50:36	切り分けできるのか、先ほどもおっしゃったように、
1:50:42	反射法のデータをもう扱いもどうするかとかも含めてですね
1:50:48	このスケジュールの面でちょっと議論はちょっとまた新作いずれ審査会合での確認させていただきたいなと思いますので現状今のところが考えておられるっていうところは、
1:51:02	確認できました。
1:51:16	はい。
1:51:17	はい。規制庁のカイダです。こちら、
1:51:22	少々お待ちください。
1:51:31	規制庁のカイダです。
1:51:34	こちらからは一応これ内容についての確認は以上にしたいと思いますけれども、
1:51:44	そちらから何か確認等されたいことありますでしょうか。
1:51:50	はい。
1:51:51	ヒアリング資料につきましてはこちらのほうから、
1:51:54	確認することはすべて確認できましたので、こちらの方はございません。
1:52:00	はい、規制庁の改善、承知しました。
1:52:03	それでは今日いろいろ申し上げた点につきましては、ちょっと資料のほう修正するところとか追記何かされるということとかあれば、それはすぐにでも反映していただいて、作業は進めて、
1:52:20	おいていただきたいなと思います。
1:52:23	今後の話なんですけれども一応調査計画、現地でも申し上げたんですけども、早いうちに公開の会合で説明してくださいというふうに申し上げたので、いずれこれは農地公開の会合資料修正していただいてそれを確認した上で、
1:52:45	会合という流れになるかと思えますけれども、ちょっとその時期については今、
1:52:50	検討中ですので、また追ってご連絡はしたいと思えますけれども、検討させていただきます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:58	そのような形でよろしいでしょうか。
1:53:03	今日確認いただいた内容ですね、資料のほうを少し修正させていただきますのでそれは本州の内にしっかり
1:53:14	修正して完成したいと思っています。以上です。
1:53:20	はい、原子力規制庁の改善。
1:53:23	それではですね、今日のヒアリングはこれにてへの終了したいと思います。お疲れ様でした。
1:53:33	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。